

令和4年度（2022年度）の地域枠制度について

- 令和4年度の熊本大学医学部医学科「地域枠」の定員を8名とすることが正式に決まりました。
- また、地域枠とは別に、熊本大学独自の新たな推薦枠として「熊本みらい医療枠」（定員10名）が創設されます。

【地域枠等の検討結果】

R2年度・R3年度	R4年度
【定員】110名 (うち臨時定員5名)	【定員】110名 (うち臨時定員5名)
地域枠（推薦入試）5名 (臨時定員5名)	地域枠（推薦入試）8名 (臨時定員5名、恒久定員3名) <small>※県医師修学資金の貸与あり。</small>
	熊本みらい医療枠（推薦入試）10名 <small>※卒業後の県内定着を目的とした、熊本大学独自の新たな推薦枠。 県医師修学資金の貸与は無し。</small>
推薦入試：一般枠 15名 一般入試 90名	推薦入試：一般枠 5名 一般入試 87名

(参考：制度概要)

【地域枠】

大学在学中に熊本県医師修学資金の貸与を受け、卒業後の一定期間（貸与期間の1.5倍に相当する期間）、県内の医師不足地域等の知事指定病院で勤務する者を別枠方式（推薦入試）で選抜するもの。

【熊本みらい医療枠】

大学を卒業して初期臨床研修終了後、熊本大学大学院医学教育部への進学又は熊本大学病院専門研修プログラムの履修（熊本大学病院及びその関連施設での勤務）が確約できる者を別枠方式で選抜するもの。